

令和6年度モノづくり技術力
向上のための「技術研修」

参加
無料

熱分析の 製品開発・評価への活用

KEIRIN
00

本セミナーに使用する機器は、
(公財)JKAの実施する機械
振興補助事業によって整備し
ました。

日時 2025年**3月11日** (火)

会場 滋賀県工業技術総合センター
2階 大研修室

内容 受付 12:30～ 講習会開始 13:15～

(講習会) 13:15～14:30 熱分析の製品開発・評価への活用

(実習) 14:45～16:00 最新の熱分析装置の特徴と使い方

講師 株式会社日立ハイテクサイエンス

アプリケーション開発センタ 大阪応用技術課 葛西 佑一氏

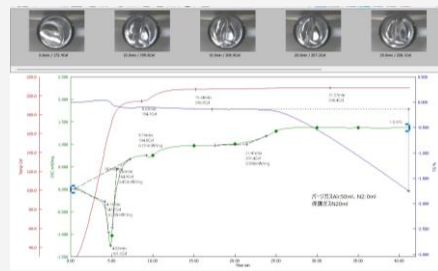
定員 (講習会) 30名程度
(実習) 5名

申込
締切 3月7日 (金) 12時まで
(ただし、定員になり次第締め切ります)

概要

熱分析は材料に熱変化が生じた際の状態を理解するための分析手段です。熱に関するさまざまな情報が得られるため、研究開発から品質保証まで幅広く活用されており、分析対象も高分子、有機物、無機物、さらには生体関連物質まで多岐にわたります。また、近年では測定中の材料が観察可能な装置も登場し、分析の幅がますます広がっています。

本セミナーでは、工業技術総合センターに新たに導入した測定中の「その場観察」が可能なTG-DTAを中心に、熱分析の活用方法について解説します。



お申込み：<https://www.shiga-irc.go.jp/info/news>

お問い合わせ先：滋賀県工業技術総合センター 有機材料係 中島・大山
(滋賀県栗東市上砥山232 TEL:077-558-1500)



(このセミナーは滋賀県材料技術フォーラムとの共催です)